

今回のテーマは

「がんばるぞ!」



「おすもうさん」 琴剣淳弥 作
小学書房 K788コ

土俵まにまわす日本古来のスポーツ、それが相撲。この本は、実際にプロのカシだった琴剣さんが、相撲取りの一日を詳しく描いたものです。温かみのあるタッチの中に、迫力あふくこの様子などが生き生きと描かれています。閑散になることを見ても、今日も頑張るおすもうさんの生活をあなただけで見てあげませんか?

「男のキレイ基本講座」 成美堂出版編集部
成美堂出版 595セ

今や長身追求めめるのは女性だけでなく、男も長身追求の身、外見にも気を使います。そんな男性たちには必見のこの1冊。スキニアアからファッションまで幅広く紹介されていて、どれも驚きに身にイテさそう! 頑張る男に応援します。

「浦安図書館にできること」
常世田良著 勁草書房 016.2ト

全国一の貸出冊数を誇る浦安市立図書館。元館長が今までの20年を振り返り、地元ニュースに応えるために何を改善し、何を行、できたのか。また現場の抱える問題とこれからの図書館像を語ります。司書が「いたい」とな仕事をしているのか、「?」と思う人はぜひご覧下さい。司書の私が読むと、自分の未来を再発見し、がんばらなくちゃと思わせる1冊です。

「トトの勇氣」 アンガガツルダ作
すず出版 K953カ

グレブワールは学校嫌いな13歳。でも、彼にも、トト、好きな事がありました。そんなグレブワールも「トト」と呼ばれ、変えてくれたおにいちゃん……。ピンチの時に応援してくれる人がいるから、勇氣を持つ、一歩を踏み出せる。人と人との絆の大切さを感ぜました。

「帯があるから、がんばられる」
福本武久著 PHP研究所 369.7フ
「シチズン・オブ・イヤー」という賞があるのを知っていますか? 市民社会の発展や幸せ、魅力づくりに貢献した人や団体に贈られる賞で、新聞記者の中から受賞者が選ばれます。この本には、5組の受賞者のエピソードが紹介されています。どのエピソードも感動的、何事もおそろのすに頑張ることの大切さを教えてくれます。

「ラ・パティスリー」 上田早夕里 著
角川書店 595セ

フランス菓子店ロワゾドールに突然現れた記憶喪失の男、空也。懐かしいパティスリーとしての腕は確か、雑用係からあ、という事に厨房スタッフになてしまふ。新人でまだ雑用係の夏結ははうらやましいが、なんとなかさ中の説明を字ばかりするから、夏結は空也の人格に惚かれています。恋に仕事にと奮闘する夏結に寄り添って、

「探偵物語」
P・シワラー・ワイルド著 晶文社 933ワ
通勤中のP.モーターは、おれの名探偵をめぐって探偵の通信教育を受講中。早速勉強の成果を試してみたく、大奮闘。だが、出会うのは本物の凶悪犯ばかり。スカーフの事件に巻き込まれてしまふ。どうなるモーター! 常にマイク・アのシロウト探偵モーターと探偵学校の先生とのやりとりも楽しい、ユーモアミステリー。

「ガール」 奥田英朗著 講談社 Fオ

既婚者・独身・シングルマザーなど、30代女性が増える姿を鋭く描いた本書。管理職としてのために生きてきたが、かわいらしい服装にこだわたり、休日には息子と逆上りの特別をしたり……。何歳になっても「ガール」な彼女たちの奮闘に、私も頑張らなくちゃと思わされる1冊です。

「生命(いのち)しているか」
伊地境美香著 石風社 K913イ

お嬢にズドンと心奪われる、手取りの心から言葉や態度で傷つけられることの痛みと、そのよう行動をしようとする。そうさせる大人を愛喝させることで、いじめ、いじめの複雑さを描き出しています。人間の顔とて被さについて考えさせられます。

「ボーイズ・ドリーム」
アックス・シワラー著 PHP研究所 933シ

「有名になりたい!」ウィルモットが考えた方法は世界記録を作ること。記録やバリエーション、新しい記録を作ろう。挑戦するの「フライドポテト早食、記録」。様々な作戦で記録に挑もうとするウィルモットの頑張り姿には、なぜか勇氣付けられます。誰にも他人にこのない。この記録、ウィルモットは有名になれるかな?

「まるごとおいしい幸福のつくりかた」
村中孝衣著 クレヨンハウス テキム

いかに少ないことがあふ毎日、寂寥のこと、仕事のこと、そんな日本のエッセイ(幸福のレシピ)の著者は、山口県にある大学の先生、そして、い人もいるが……。読んでいて、何となく、何となく、前向きになてみようと思えました。幸福レシピで明日もがんばられるか。

「元気なうちのズゴイしかり」
佐々木一編 PHP研究所 601.1ワ

全国各地から、地域再生にがんばっている自治体や企業の24地域選が調査し、その実践を自治体のモデルにして欲しいというものです。「元気なうちのズゴイしかり」は、九州から唯一北九州が選ばれています。この本を読むと、少しづつ自分もがんばらなくちゃ、と勇氣を奮い立たせられるか出てきそうなきがします。



そとおとどけ

2007年1月号

vol.43



「そとおとどけ」は、直方市立図書館司書によるミニ新聞です。毎月テーマにそった本の紹介や、イベント情報などをお知らせしています。図書館をもっと身近に、本をもっと好きになってもらえたら、そんな想いから生かされた新聞です。

行事予定

おはなしコーナー

1月9日(水) 麦のこ 11:00～ 乳幼児むけよみかき
2月3日(水) やまびこ会 14:00～ おはなし会
2月4日(木) どんぐりうたう 14:00～ おはなし会
2月11日(木) まほうの箱 14:00～ おはなし会
2月13日(土) 麦のこ 11:00～ 乳幼児むけよみかき
2月17日(水) わらば座 14:00～ おはなし会

ユニティ小ホール

1月13日(土) エ曜シアター 14:00～
『五歳の美族 - ショーロフホームズ全集 20 -』



「休館日カレンダー」

1月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

2月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29		

- 〇で囲んでいる日が休館日です。
9/1(月)から3/5(水)までは蔵書室兼作業室のため、休館となります。休館中の本の返却は本館の窓口をご利用ください。
- 3/5(水)、3/6(木)は、アツタストア開館日です。
対象の方(市内に在住の平成18年4月2日以降に生まれた生後7ヶ月の赤ちゃん)は、春假におおりにした案内状をお持ちのうえ、7ヶ月健診の会場におこしください。
- ※ 1月から3月までの間、健診会場は水辺館になります。

恵ロボランティアさんを募集します!
主な作業は、返印された本を元の場所に返す作業です。
活動日は、土、日、祝日。月に1回の参加でも構いません。
募集期間は、1月6日から3月20日までです。
図書館カウンターで受付します。

展示のご案内

[- 一般展示 -]

- 世界の歴史を訪ねて～時代特集
2月18日(日)まで
東洋史や西洋史、日本文学など歴史に関する様々な図書を展示します。

[児童展示]

- 冬特集
2月18日(日)まで
お正月の次子パレンタインデーイベントに合わせて冬の図書を展示します。



カード更新のお知らせ

利用者カードは3年に一度更新手続きが必要です。
現在、カードNo. 00153767までの方が対象です。
更新手続きには、ご本人のお名前と住所の確認で登録暗号(免許証、保険証など)が必要となります。利用者カードと一緒にカウンターにお持ち下さい。

「返印の標は...」

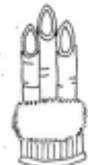
返印本の間に「1/14」や「公共料金の請求書など」がはさまれていることがよくあります。職員の方でも中身の確認をしていますので、大切な人から届いた年賀状などを本と一緒に返印されることのないよう、お気を付けてください。

- 先月担当司書Kさんから、今月担当司書Mさんの質問

Q これから新たに返印したいことは何ですか？



A 作りかたです。選書しなくとも、せめて作りかたを教えてください。



直方市立図書館
〒822-0034 直方市山部3-11-1 ユニティのなかの101
TEL: 0949-25-2240 FAX: 0949-23-3902
ホームページ: <http://yumenity.jp/library/library.html>
開館時間: 火～土 10:00～19:00
日・祝日 10:00～17:00